

令和元年度 上半期 市の財政状況を公表します



とうふうくん

春日井市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。

今回は、上半期（平成31年4月1日～令和元年9月30日）の財政状況について公表します。

※各項目は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計

予算の状況（9月30日現在）

一般会計では、当初予算額が1020億7000万円でしたが、補正予算を2回編成し、総額で18億551万円を増額補正しました。また、前年度予算から16億4592万円を繰越し、その結果、予算現額は1055億2142万円となりました。

< 6月補正予算の主な内容 >

プレミアム付商品券発行	1億 160万円
-------------	----------

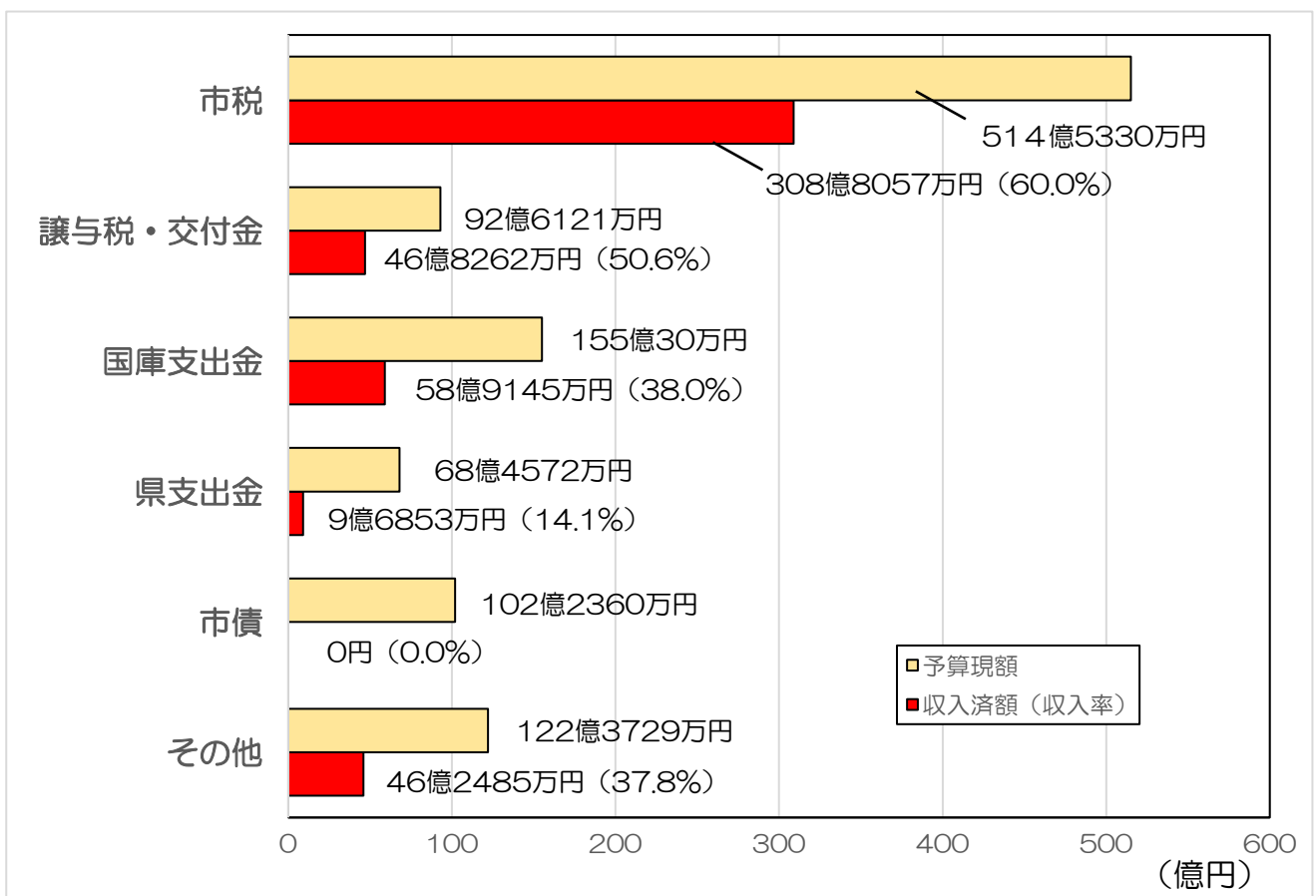
< 9月補正予算の主な内容 >

財政調整基金積立金	9億円
私立保育園施設整備補助	1億5923万円
温水プール駐車場用地購入	1億2995万円
総合体育館第2競技場・柔剣道場空調設備整備	1億2200万円
貴船保育園用地購入	1億1735万円

予算の執行状況（9月30日現在）

歳入

予算現額 1055億2142万円
収入済額 470億4802万円（収入率44.6%）



市 税：市民税、固定資産税、都市計画税などです。

譲与税・交付金：自動車重量税など国税として徴収され、法令に定める配分基準に基づき市へ譲与される地方譲与税や、所得税・消費税など国税として徴収され、そのうち一定割合が市へ交付されるものです。

国庫支出金：国から支出される負担金、補助金などです。

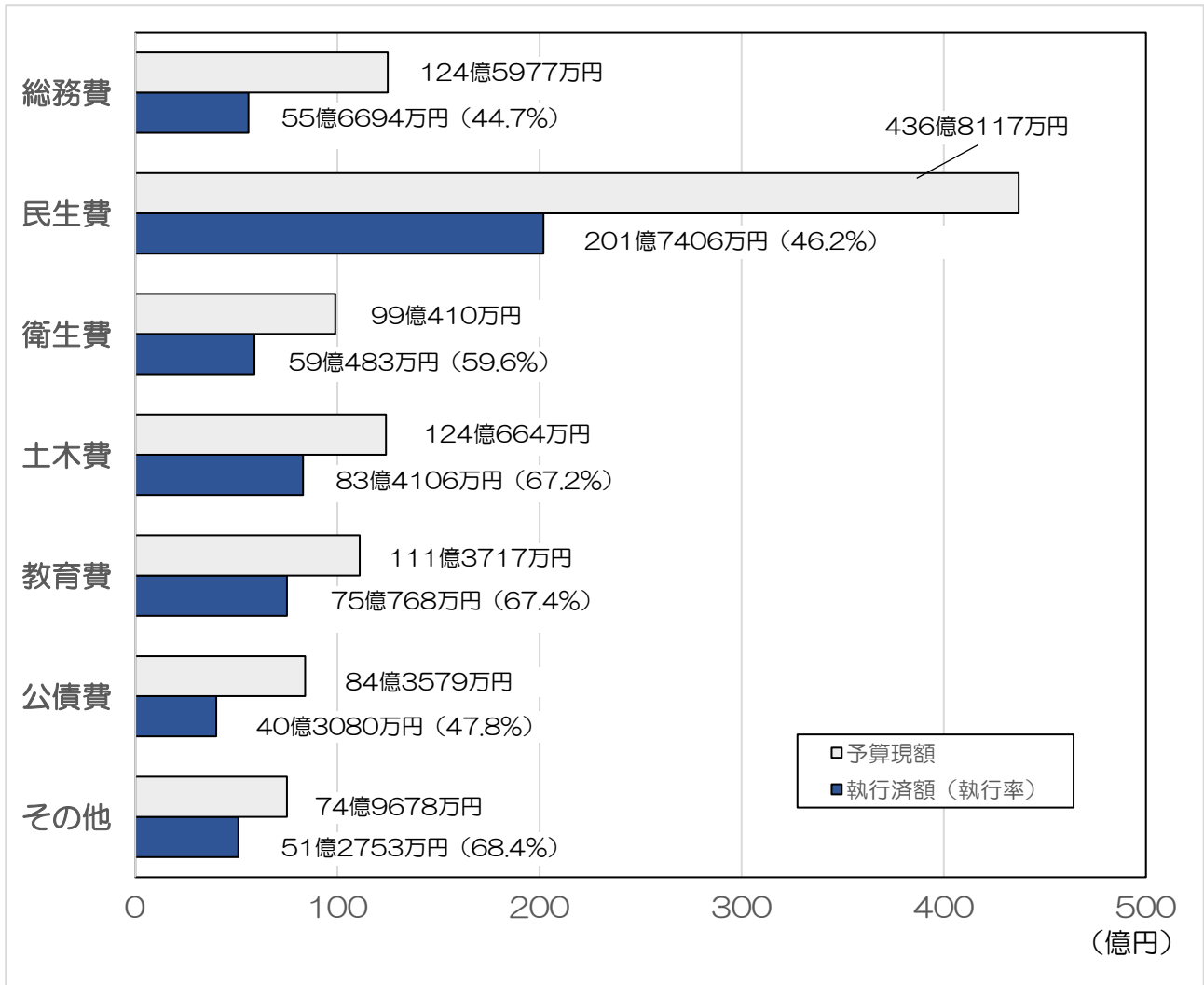
県支出金：県から支出される負担金、補助金などです。

市 債：公共施設の整備などのため国・銀行等から借り入れるものです。

そ の 他：公共施設の使用料や、住民票の写しの交付などの手数料、基金の取崩金などです。

歳出

予算現額 1055億2142万円
執行済額 566億5291万円（執行率53.7%）



- 総務費：市政全般の管理費や徴税、選挙などを行うための費用です。
- 民生費：生活保護費や児童・高齢者・障がい者などのための施策を行う費用です。
- 衛生費：予防接種や各種検診、ごみの収集・処理などを行うための費用です。
- 土木費：道路・河川・まちづくり・住宅・公園などに要する費用です。
- 教育費：小・中学校の教育や社会教育などを行うための費用です。
- 公債費：市債の元利償還金に要する費用です。
- その他：消防や商工業、議会などに要する費用です。

特別会計

特別会計とは、特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

予算の状況（9月30日現在）

特別会計では、当初予算額が579億8469万円でしたが、補正予算を編成し、総額で12億919万円を増額補正しました。また、前年度予算から1億4153万円を繰越し、その結果、特別会計全体の予算現額は593億3541万円となりました。



予算の執行状況（9月30日現在）

予算現額 593億3541万円

収入済額 228億7172万円（収入率38.6%）

執行済額 303億3351万円（執行率51.1%）

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		執行済額	執行率
公共用地先行取得事業	2億8036万円	0円	0.0%
		1億4044万円	50.1%
国民健康保険事業	264億2536万円	111億 531万円	42.0%
		186億 706万円	70.4%
後期高齢者医療事業	49億5236万円	18億6949万円	37.8%
		12億 997万円	24.4%
介護保険事業	242億3250万円	98億1769万円	40.5%
		89億1202万円	36.8%
介護サービス事業	8827万円	3332万円	37.8%
		8814万円	99.9%
民家防音事業	2837万円	0円	0.0%
		743万円	26.2%
大泉寺地区企業用地整備事業	31億7628万円	12万円	0.0%
		12億6997万円	40.0%
潮見坂平和公園事業	1億5191万円	4579万円	30.1%
		9848万円	64.8%

企業会計

企業会計とは、使用料などの収入で経費を賄う事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

予算の執行状況（9月30日現在）

会計名			予算現額	収入済額	収入率
				執行済額	執行率
市民病院 事業	収益的	収入	176億6390万円	60億9247万円	34.5%
		支出	176億6390万円	70億 943万円	39.7%
	資本的	収入	4億 256万円	625万円	1.6%
		支出	15億1105万円	8億 521万円	53.3%
水道 事業	収益的	収入	61億2124万円	24億7474万円	40.4%
		支出	54億6740万円	18億7081万円	34.2%
	資本的	収入	10億1612万円	9436万円	9.3%
		支出	22億4432万円	12億6205万円	56.2%
公共 下水道 事業	収益的	収入	72億5702万円	9億2271万円	12.7%
		支出	69億 517万円	15億8170万円	22.9%
	資本的	収入	121億9700万円	3億2655万円	2.7%
		支出	146億4293万円	83億8172万円	57.2%

収益的収支：企業の経営活動にかかる収支です。収入は主に料金収入で、支出は人件費、固定資産の減価償却などです。

資本的収支：施設の整備などにかかる収支です。収入は資産の取得のための企業債などで、支出は施設の整備・拡充などの資産の取得費用や企業債の元金償還金です。

その他

一時借入金の状況（9月30日現在）

一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に借り入れる資金のことです。

令和元年度の一般会計の一時借入金限度額は50億円となっています。上半期における借入実績はありません。

基金の状況（9月30日現在）

基金は家計の貯金にあたり、災害などの想定外の支出に対する備えや予定する収入が確保できない場合に取り崩して使用するほか、特定の目的を達成するために必要となる財源として積立を行っています。

基金名	現在高
財政調整基金	87億7687万円
市債管理基金	9626万円
潮見坂平和公園墓地永代清掃基金	6億 463万円
潮見坂平和公園墓所整備基金	7億1712万円
社会奉仕活動奨励基金	6018万円
緑化振興基金	2億3896万円
スポーツ振興基金	1億1431万円
国民健康保険事業財政調整基金	13億 307万円
介護給付費準備基金	18億6171万円
市民メセナ基金	765万円
文化スポーツ施設整備基金	12億 45万円
まちづくり寄附基金	2億1358万円
学校施設整備基金	171万円



合計残高 151億9650万円

市債の状況（9月30日現在）

市債は家計に例えると、住宅ローンなどの借金に相当します。長期間使用する公共施設を整備するにあたり、世代間の費用負担の公平を図るため活用しますが、市債の償還が財政運営を圧迫することがないように計画的な借入に努めています。

会計別

会計名	市債残高	割合
一般会計	751億7320万円	57.3%
公共下水道事業会計	443億4038万円	33.8%
市民病院事業会計	75億1142万円	5.7%
水道事業会計	25億3345万円	1.9%
公共用地先行取得事業特別会計	7億7009万円	0.6%
大泉寺地区企業用地整備事業特別会計	9億3080万円	0.7%
合 計	1312億5934万円	100.0%

借入先別

借入先	市債残高	割合
財務省	699億6073万円	53.3%
銀行	421億3166万円	32.1%
地方公共団体金融機構	114億7835万円	8.8%
旧簡保・旧郵貯	42億2065万円	3.2%
その他	34億6795万円	2.6%
合 計	1312億5934万円	100.0%